

理学部生命科学セミナー

プラナリア有性化機構の解明をめざして

小林 一也先生

(弘前大学農学生命科学部)

毎年、山形大学周辺で採集させてもらってる黒いプラナリア、イズミオオウズムシからある種の生理活性物質がとれます。未同定のこの物質を含んだ画分をプラナリア無性個体にドーピングすると、実験的に有性化することができるんです。この実験系をつかって有性化の仕組みを解明しようとしている私たちの成果やとりくみを紹介します。

10月14日(金) 16:30~17:30

1号館13番教室